おおあらい
第74号
発行所
大洗町役場
発行人
加藤　清
印刷所
富士オフセット印刷㈱
☎ 水戸(31)4241

幸せを
明日につなぐ
火の仕末

体育館の完成を待つ子供たち　— 磯小にて —

年は流水のごとく

町長　加藤　清

— 新年のご挨拶に代えて —

町民の皆さん

明けまして、おめでとうございます。

見はらかす
　波のうねりの蒼くして
たゝえ静けき　春立ちし海

新らしい年を迎え、きびしい寒気に包まれて渚に立つ時、いつも見なれた海の色も、すがすがしく感じがいたします。波の流れはまことに神秘的であり、先哲も「年は流水のごとく去って還らず」と云っておりますが、旧い年を送り新らしい年を迎える度に、過ぎし経験を思い、現実の苦悩に喘ぎ、未来の世界に想いを馳せるのも人間の故でしょうか。

一、五十年度の経験

「人生とは経験である」と云われております。「一瞬、一瞬の経験が重なって行くのが人生である」とも云われています。私達は昨一年を色々な経験をいたしました。

その一つは町で初めて行なった芸術文化祭です。展示会と発表会の静的な面と動的な面でしたが、前者は美術、書道、写真、俳句、短歌、詩、生花、茶道等で出品点数が五〇一点、後者は音楽、日本舞踊、詩吟、民謡等で出場者は五五九名、来聴者は八七〇名、町民約二千名が参加したわけです。文化の香り高い町をつくることは私達の理想でありますが、また、一人一人慌たゞしい日常生活の中で習得したものを一年に一回発表若しくは参加することも人間性を豊かにする意味深いことではないでしょうか、来年は更に盛大にしたいものです。また、私達の受けついでいる大事な文化的遺産である磯節保存会の会員が最近三五六名にもなって来たことは、うれしいことの一つです。もう一つは、この春から実行に入った難祭の簡素化の点です。対外的にもかなり反響がありまして、県は勿論ですが、他町村よりも頻りに照会があり総務課で度々経過等を説明しております。初めの中は少々物足りないというような意見もありましたが、実施したあとは大変悦ばれている様子です。何事でも未知の世界を切り拓くことは容易ではありませんが、一つ二つ経験を重ねて行きそれが出来るだけ生活の上でプラスになるよう努力して行くことが必要であると思います。最近益々派手になってきた結婚式や成人式等の在り方に就いても町民の方々から意見や要望が来ておりますが、よく研究したいと思っております。

なお五十年度の町の建設事業は順調に進みましたことは幸いだと思います。昨年の十一月、年度最後の事業である保健センターの起工式を役場の前の町有地で行ないました。これは新道にある那珂湊保健所大洗分室の機能が低下しておるので廃止し、新らしくその充実を図り、更に発展させるため、町営のセンターをつくって運営しようというものです。地域と保健所の関係は非常に大切であり、その在り方等も以前から国で論議されており、出来るだけ市町村営が望ましいという結論が出ておったものです。私達にとって健康管理は何物にも換え難い価値であり、今後健康増進のセンターとして活用をしたいものと思っております。

二、現実の苦悩と未来の構図

人間生きている限り一人一人誰でも何かの苦しみを持っていると思います。或いは健康の点で、或いは仕事の点で、或いはまた、家庭の上でそれは人間の避けることの出来ない宿命というものでしょうか、釈尊もすでにこのことを老病死苦という言葉で表現しております。例えば経済の発展が続いた時代よりも不況に苦しんでいる今日の方が国民の貯蓄が伸びている と発表されましたが、これは余剰所得というよりも前途に対する人間社会の持つ不安を示したものであろうと云われております。私達も日夜地域づくりに取り組み、行政という現実の課題に直面しておりますが、或は道路をつくるための取、或は区画整理に伴なう換地処分、或は又、夜間救急医療の問題等、苦悩の絶えることはありません。しかし人間が一人一人自分の生きることに対して責任を持たなければならないと同様に私達は自分の仕事に対し責任を持たなければなりません。更に社会に生きる人々のために愛情を持つということも大事なことであろうと思います。こういう厳しい現実に立って、なお私達は絶えず未来の構図を画いて行かなければならないことの一つです。

三、強く、正しく、明るく

子供は私達にとって生甲斐であり、家庭の中では又王様であると云われております。江戸時代のすぐれた歌人、橘曙覧（あけみ）が次の様な歌を詠んでおります。

たのしみは
　妻（め）子むつまじくうちつどい
　　頭ならべて物を食う時

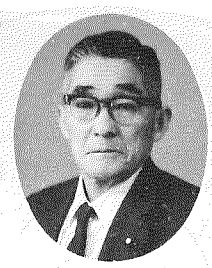
食卓を囲んで家族がむつまじく食事する平和な微笑ましい情景は昔も今も変りがないと思います。それだけ子供の成長は大事なものです。家庭は勿論、町の中小学校、幼稚園、保育所等それぞれ子供のしつけや教育に懸命になっており、各校ともクラブ活動も活発でよい結果をあげておるようですが、一般に父親が仕事を持っているため、やゝもすると母親まかせになり、ファザー・アブセンス（father absence）、つまり父親不在になることがあると云われております。

又シンナー遊びや暴走等の非行も中々絶えませんが、こういうものを出来るだけ克服し、如何なる障害にも屈しない強い力と正しい判断力を持って、明るく育つ子供の成長を願いたいものです。幸い大洗高校も出来たし、町の中で一貫した教育が出来ることは大きな悦びです。今年は南中学校の防音改修工事、夏海小学校の暖房工事、又一中のグランドは継続で整地工事に入りたいと思っております。新らしい年を迎えて色々感想も湧いて参りますが、先日は水戸市出身の評論家である渡辺さんが次の様な記事を新聞に書いてあるのを読んで強い印象を受けました。それは明治の先覚者である有名な内村鑑三がその著書の中で「神がいかに尊厳であるかを知りたければ、大洗海岸で夜明けの海を見るとよい、最も美しい日の出の光景に接し、感動しない者はないであろう」と云っておることです。「日本で一番美しい日の出は大洗の海である」というその言葉は私達にとってうれしいことはありません。思えば自然と共存する私達は絶えず神に祈り、御仏の加護を願いながら生きて行く謙虚さを失ってはならないと思います。終りに先月大洗の消防団が県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会において、昨年に引きつづき連続優勝をなし遂げたことを報告しておきます。輝る朝毎日五時から長く続いた訓練の結果が実ったためであり、大きな喜びです。新らしく迎えた昭和五十一年という年も災害がなく出来るだけ平安であり、町民の皆さんの一人一人が更に幸多き年であるよう祈り上げます。

新年のご挨拶

議会議長

田山　勇之助



昭和五十一年の初春を町民の皆さまとともにむかえ心からお慶びを申し上げます。

私ども、昨年十月の町議会の選挙に当りましては、皆さま方の深いご理解とご支援とにより、当選の栄誉を得、心からお礼を申し上げます。

亦、私ごと、去る十一月六日の初議会におきまして、再度、本町議会の議長に選ばれ、まことに身に余る光栄に存じております。

議会は、町民各位の付託を得て、重要な事柄を決定する機関でありその主宰者である議長の職責の重大さを、あらためて痛感しているところであります。まことに不束ではありますが、私は全議員のご協力を得るとともに、その意思を尊重し、公正に、しかも円満のうちに運営されるよう、誠心誠意努力をいたしたいと存じております。町民の皆さま方におかれましても、何卒ご協力を賜わりますようお願い申し上げる次第でありますす。昨年はオイルショックによる物価高騰に始まり、インフレと不況の経済環境のなかで暮れました。今年もまた、厳しい社会経済環境の中に立っております。今、政治に、国は国際経済の諸情勢に左右されていると云う、経済メカニズムのむずかしさはありますが、私達の町を考えるとき、そこに、個々の地方自治体の実情に応じた対策が生じるものと執行部ともども今日、皆さまとともに英智を結集し勇気と和をもって、この不況を私達議会も、地方自治の原点に立ち返り、町民福祉の目標に努力いたしておるところであります。

いずれにしても、現行地方自治制度施行後ほぼ三十年を経過し、住民意識が高揚してまいりました しましても、このインフレと不況の問題であろうと思います。したがって、財政状態は、国も地方も窮地に立っておるのが現状でありましょう。しかし、町の経済問題を論ずるとき、それは、国の経済に課せられている問題は、何と申しても、国際経済の諸情勢に左右されていると云う、経済メカニズムのむずかしさはありますが、私達の町を考えるとき、そこに、個々の地方自治体の実情に応じた対策が生じるものと執行部ともども今日、皆さまとともに英智を結集し勇気と和をもって、この不況を一日も早く克服し、よりよき社会の建設、大洗町の発展に立ち向わねばならんと思っております。

今年もまた、本町が努力し、建設して行かねばならない事業、解決しなければならない問題が山積いたしております。私達議会議員は、このことの解決と前進のために、全員一丸となって努力いたす決意をあらたにいたしております。人間、一人一人は健康であることが一番大切であります。そして住む町が快適で平和であることを切望いたします。先ず年頭にあたりこのことを皆さまとともに探求し進めてまいりたいと存じております。どうぞ町民の皆さま方の深いご理解とご指導をお願い申し上げます。

最後になりましたが皆さま方のご多幸の年でありますことを心からお祈り申し上げまして挨拶といたします。

＝ 大洗町財政状況 ＝

町の財政はどうなっているか

大洗町告示第46号

地方自治法第243条の３ 第１項及び大洗町財政状況の作成及び公表に関する条例により，わたしたちの町の財政状況（昭和50年４月１日から９月30日）を次のとおり公表します。

昭和50年12月５日

大洗町長　加藤　清

★ 一般会計　昭和50年度予算執行状況

予算額　1,975,671千円

収入済額	支出済額
724,372千円	643,239千円
収入率	執行率
(36.7%)	(32.6%)

収入・支出済額
現計予算額
(　　) 収入・支出率
(単位：千円)

（歳　入）

科目	収入済額 / 現行予算額	
繰入金	1,073 / 1,072	(100.1%)
寄附金	426 / 2,500	(17.0%)
交通安全対策特別交付金	0 / 5,225	
自動車取得税交付金	3,972 / 12,060	(32.9%)
地方譲与税	2,695 / 12,424	(21.7%)
繰越金	25,899 / 16,747	(154.6%)
娯楽施設利用税交付金	10,963 / 26,500	(41.4%)
使用料及び手数料	14,426 / 31,171	(46.3%)
財産収入	10,398 / 31,636	(32.9%)
分担金及び負担金	7,942 / 38,470	(20.6%)
県支出金	15,935 / 72,189	(22.1%)
町債	0 / 176,100	
諸収入	12,759 / 187,182	(6.8%)
地方交付税	264,893 / 335,242	(79.0%)
国庫支出金	39,710 / 387,957	(10.2%)
町税	313,281 / 639,196	(49.0%)

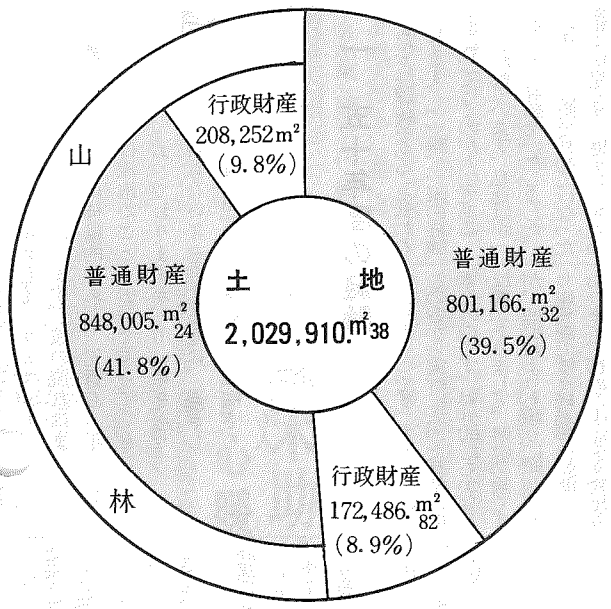
5千万　1億円　2億円　3億円　4億円　5億円　6億円　7億円

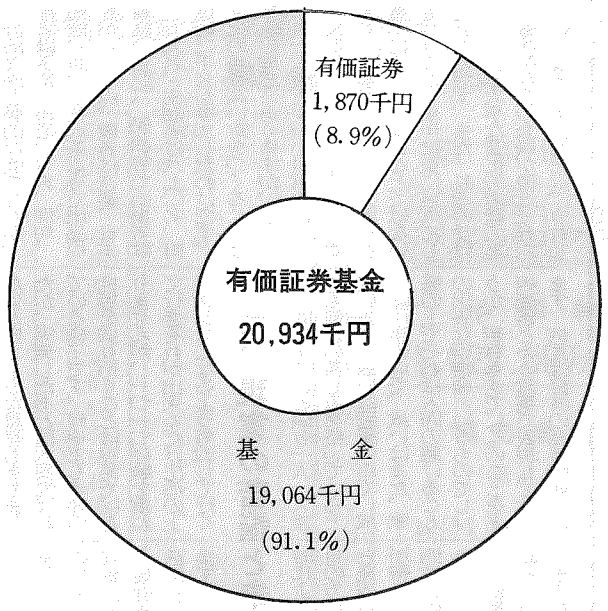
（歳　出）

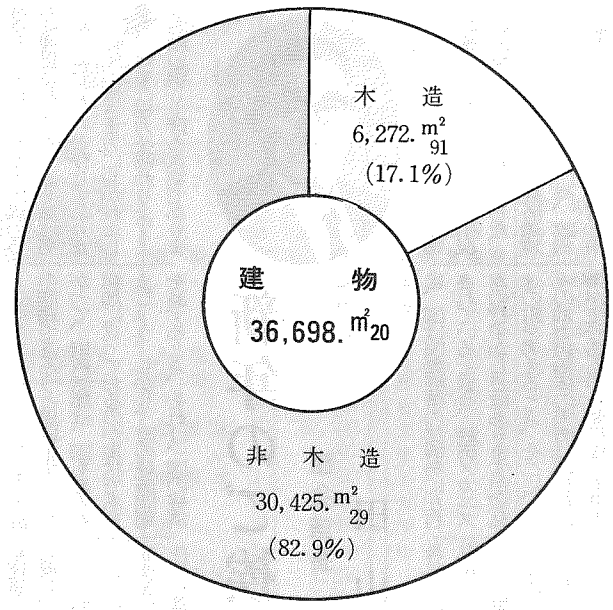
科目	支出済額 / 現計予算額	
予備費	0 / 43,208	
災害復旧費	0 / 1	
労働費	0 / 1	
諸支出金	975 / 5,976	(16.3%)
消防費	7,774 / 35,648	(21.8%)
議会費	20,136 / 42,715	(47.1%)
商工費	43,259 / 58,238	(74.3%)
公債費	26,583 / 61,023	(43.6%)
農林水産業費	27,315 / 147,803	(18.5%)
教育費	67,455 / 249,974	(27.0%)
衛生費	67,835 / 275,557	(24.6%)
民生費	116,113 / 284,088	(40.9%)
総務費	197,659 / 371,636	(53.2%)
土木費	68,135 / 399,803	(17.0%)

4億円　3億円　2億円　1億円　5千万

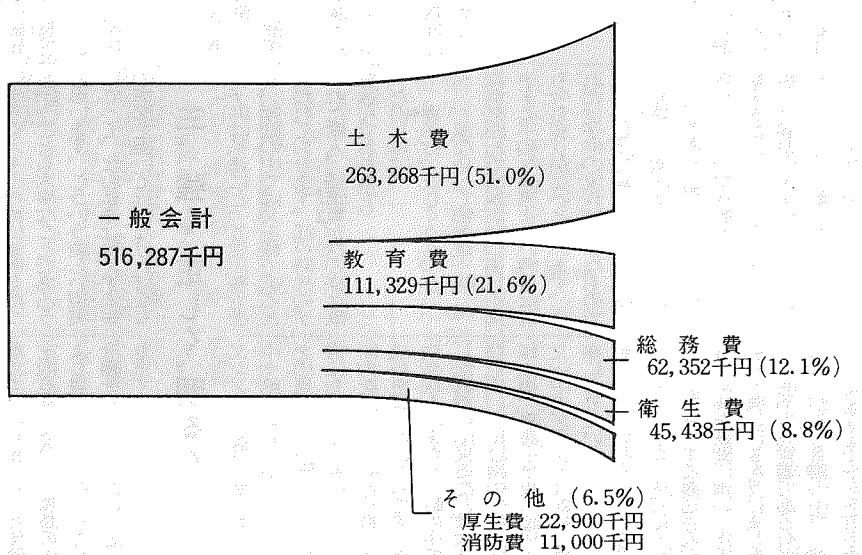
町有財産の現況 (昭和50.3.31現在)



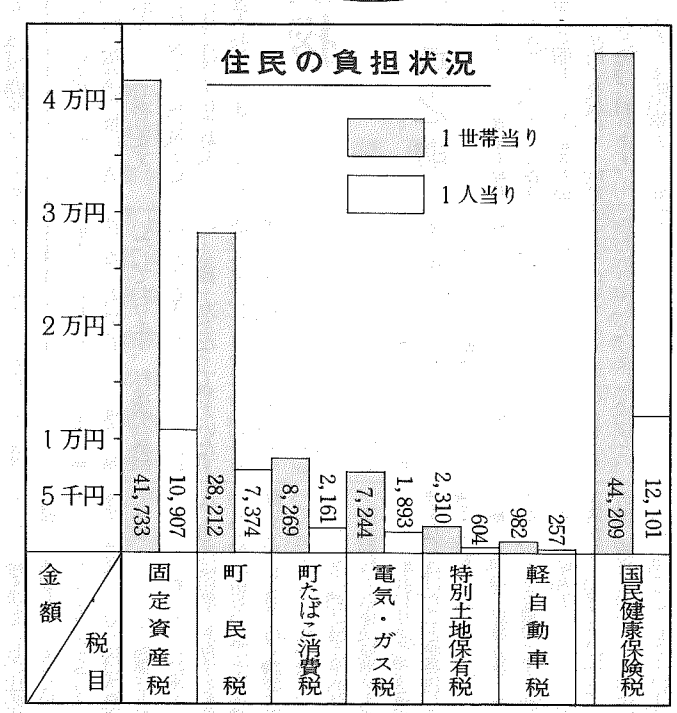




地方債現債高 (昭和49年度末現在)



住民の負担状況



※固定資産税のうち（原研65,032千円・動燃53,645千円）であります。

二か年連続制覇なる
第3分団 地区大会で優勝
第26回茨城県消防ポンプ操法競技大会

大洗町消防団の優秀性は県内では既に定評のあるところですが、去る12月5日茨城県消防学校で開催された、第26回茨城県消防ポンプ操法競技大会、東茨城地区大会には、本町から本年度の競技出場当番分団である第3分団（小野瀬健児分団長以下30名）が出場しました。競技には、昨年度（第2分団）の優勝に引き続き、連続優勝をねらって、第3分団えり抜きの、須田虎男班長以下7名の精鋭が選手として参加、日頃の成果を十二分に発揮し、6町3村の選手をおさえ、抜群の成績で見事優勝しました。私達の日常生活を火災から守るため、日夜努力されている消防団の皆さんが、この様な大活躍をされることは、町民にとっても大変嬉しいことであり、安心感と期待感が更に大きく高まります。消防団の皆さん本当にご苦労様でした。

出場選手
大洗町消防団第3分団
指揮者　須田虎男　班長
選手　関根正治　分団員
〃　榎沢芳明　〃
〃　高柳勝寿　〃
〃　福本隆浩　〃
〃　田口宗秀　〃
〃　飛田一夫　〃
〃　沢和男　〃

機動力を更に強化
— 町消防団 —

町では、このたび消防力の強化拡充を図るため本部車につづき新型消防ポンプ車（第一分団）を購入しました。

この新型消防ポンプ自動車（CD2型）は、シャシーがイズズ50年型SBR三〇で、ポンプがGMいちはら式A2級3段タービンポンプを使用しています。又、その他の消防付帯設備を揃えて火災の防止に最前線で大いなる活躍をすることでしょう。

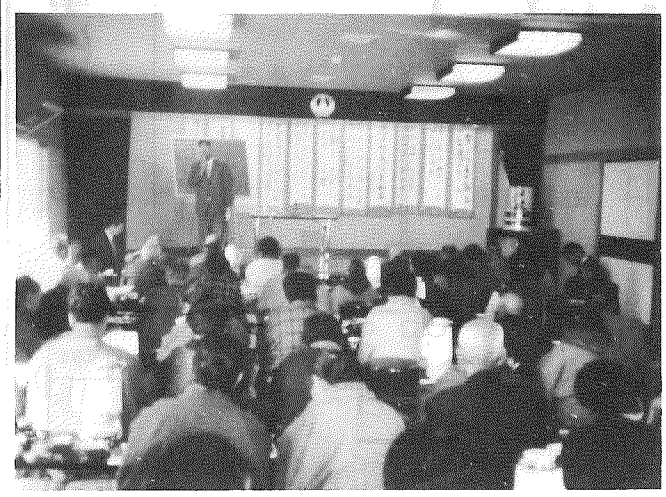
高年者大学
民謡の次は『歌謡曲』を勉強

去る十一月二十五日老人憩の家において高年者大学を開催しました。

今回の大学は「歌謡曲のあゆみ」と題して、講師に、大貫蔵前、小沼幸一郎氏をお願いいたし開会の十時には大学生のほゞ全員（九十名）が出席しました。

庶民の歌として愛唱される歌謡曲が、昔の「謡」からはじまり、潮来節、民謡、都々逸等を経て今日にいたるまでの長い歴史の変遷をわかりやすく、そして、大正から昭和にかけて流行した「カチューシャの唄」「船頭小唄」「波浮の港」「酒は涙か……」等二十数曲について、その時代の社会情勢と、作詩、作曲者の境遇を興味深く話していただき皆さんは熱心に聞き入っていました。次に、全員でこれらの懐しい想い出の歌を声いっぱい歌い会場は終始楽しい雰囲気につつまれ、十二時半閉会しました。

皆さんは、前回は民謡を今回は歌謡曲の勉強を重ねられ、新年会には自信をもってご披露されたことと思います。この大学の運営企画は、各老人クラブ会長が当っておられ今後も楽しい授業を予定しておりますので、ご支援お願いいたします。



写真提供　関根仲次郎

特産
しらうお煮干
農林大臣賞に輝く

去る11月18・19日の両日にわたって、第15回茨城県水産製品品評会が水戸市三の丸の国保会館で開催されました。これは全国農漁業祭参加事業の一環として、本県水産加工業の技術改善の意欲を増進し、品質と生産の向上を図るため毎年行なわれるもので、本町からも多数が参加、出品しました。その結果、農林大臣賞をはじめ多くの賞を獲得し、水産大洗の名を遺憾なく発揮しました。

受賞の栄に輝く人々は次のとおりです。

農林大臣賞
しらうお煮干　関根昭男

県農林水産部長賞
ししゃも連刺　中山善次
さんま開き　高崎誠寿

県漁連会長賞
身欠きにしん　石井平助

県加工連会長賞
焼たい　関根芳雄

善意の寄付 ありがとうございます

前々回九月十五日の町報でご報告申し上げた後、町善意銀行へ左記の方々から多額の寄付がよせられました。

寄付をよせられた方々
故石崎作衛門氏の遺志によるものとして、大洗町磯浜町祝町一区石崎きぬ殿　より　一〇万円

今回第三回小平奨励賞を受賞された、大洗町磯浜町明神町四区関根平吉殿　より　賞金の一部を社会福祉に生かしたいと言うことで、三万円　がそれぞれ二人の方々より寄付されました。お受けいたしました寄付金は、寄付をよせられた方々のまごころを充分に生かし、恵まれない人々のために有効に活用させていただきます。

ひいがま弥生遺跡と発掘調査のあらまし

髭釜遺跡発掘調査団
団長　井上義安

ひいがま遺跡は、磯浜地区の涸沼川に西面した標高約十米の台地上に立地し、面積は約七万平方米あります。こゝは去る昭和四十八年の遺跡分布調査によって、近接の五領、常林遺跡と共に、弥生時代後期から平安時代の大規模な村落遺構の埋没していることが確認されました。

遺跡の保存状態は、まことに良好で、現状のまゝ後世に残すべき性質のものですが、こゝに鹿島線の敷設、ならびに大洗駅の建設が決定し、桜道土地区画整理事業を実施しますと、遺跡は完全に破壊されることになります。

そこで記録保存のための学術調査をすることになり、去る六月下旬、茨城考古学会有志、専修大学、国学院大学の学生諸君と地元夏海地区有志の協力により「髭釜遺跡発掘調査団（団長井上義安）」を組織し、大洗町れいめい期の古代農耕村落の諸問題を究明する目的で、発掘調査を開始しました。

幸い関係者の献身的な努力と、地主の方々の暖かいご協力により、現在発掘作業は順調に進行しております。

発掘は、台地の北西（鹿島線の西側畑地）に三米×三米のグリッド（発掘区）を一米余にわたり設定し、これを順次南側に拡張しながら、遺構（竪穴住居址など）の検出と調査をすゝめることにしました。十一月中旬までに約一万五千平方米の表土を除き、確認したものと調査中のもの合せて百二十軒の住居址、数本の溝が出てきました。住居址はまもなく百五十軒を越えるでしょう。

こうした竪穴住居址は、同じ台地に数百年間、次々と構築されてきた関係で、住居同志が互いに重複しています。時代別にみますと、弥生時代後期（約二千七百五十年前）の住居が半数近くあり、ついで古墳時代直前のものが数軒、他は古墳、奈良・平安時代のものが大部分のようです。

弥生時代後期の住居址内からは、ツボ、カメ、タカツキや紡錘車などの日常生活用具が圧倒的に多く出てきており、これらの資料は、住居の変遷を窺う上に貴重なものです。

古墳時代以降の住居址には、すべて粘土製のカマドがあり、前代の生活様式から完全に脱皮し、土器類にしても、ツボ、カメに加えて、ツキやコシキ（蒸器）、須恵器などの出土が目立ち、珍らしい鉄製カマや、漁網錘が多量に出ています。また、住居址内に投棄した貝殻の堆積層（小貝塚）を発見した例などは、恐らく県内の最初の事例として注目されるでしょう。

まだ発掘開始後、五ヵ月余りで出土品の整理も緒についたばかりで、調査の成果を具体的に説明できかねますが、茨城県で特に研究のおくれている弥生時代後期の農耕集落の実態を、このひいがま遺跡から何としても解明したいという方向性を堅持しながら、発掘作業に従事しています。町民各位の変らぬご支援とご協力を重ねておねがい致します。

保健センターの建設工事はじまる

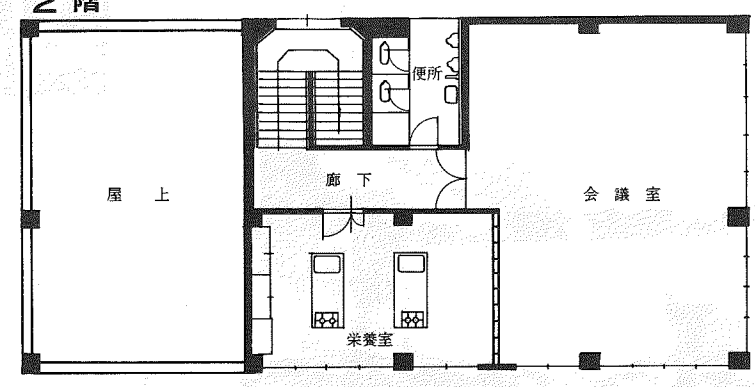
健康はわたくしたちにとって、かけがえのないものです。町では町民のみなさんの大切な健康をより良く管理するために、新たに町営の保健センターを建設することになりました。たびまでの工事が役場庁舎脇で着々と進められています。

この施設が完成しますとみなさんの、生活機能訓練施設（人間の体は年と共にすべての機能が除々に衰えてきますが、その後退をおさえたり、機能の回復を図るための諸施設）や健康相談、衛生教育などをはじめ、従来止むを得ず分散的に行なわれてきた、乳幼児、成人病等の検診、予防接種などの仕事がセンターを中心に集中的に行なえるようになり、みなさんの健康増進に大きな成果が期待されます。

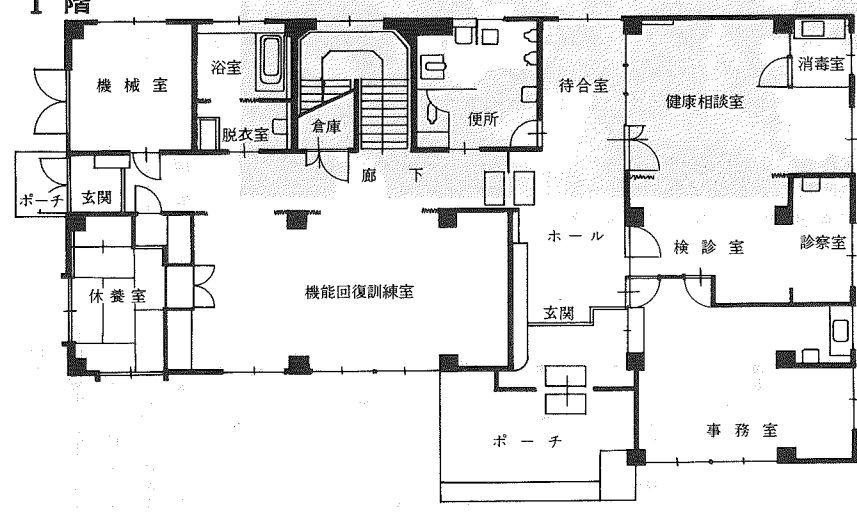
施設の概要

1. 位　置　大洗町磯浜町6881番地
2. 敷地面積　576㎡（177坪）
3. 建築面積　1階　242㎡（73坪）
   2階　142㎡（43坪）
   合計　384㎡（116坪）
4. 事業内容（案）　(1)家庭訪問　(2)機能訓練の開設　(3)健康相談　(4)衛生教育（成人病教育、食生活改善、母親学級）　(5)乳児検診　(6)2才児検診　(7)3才児検診　(8)成人病検診（婦人科ガン、胃、循環器）　(9)予防接種
5. 着工及び　着工　昭和50年11月19日
   竣　工　竣工　昭和51年3月31日
6. 工事費　41,435,000円

2階



1階



くらしの中の原子力(2)

原子力コーナー

アイソトープの話

放射線で不治の病であるガンやしゅよう（腫瘍）が治ったという明るいニュースをよく聞きます。

これはラジオアイソトープのすばらしい力のおかげなのです。

ラジオアイソトープから出る放射線がガン細胞にあたると、ガン細胞がつぎつぎと死滅して、ついに全滅してしまうのです。

そしてガン細胞以外の健全な細胞に放射線があたらないように、あらかじめラジオアイソトープを含んだ薬を注射し、それがガン細胞に集まった時、照射してガン細胞を破壊させるような工夫が研究されています。

この他、甲状腺の病気に多く用いられます。

甲状腺は、のどぼとけの下にある蝶のような形をした内部泌腺でからだの発育や代謝作用を調節するきわめて重要なホルモンをつくります。もしホルモンが欠乏すると、発育期では成長がとまってこびとになったり、大人では全身にむくみがきたりします。また分泌が多すぎると眼球のとびだすバセドー氏病になったりするのです。

このような場合、ラジオアイソトープを照射すると甲状腺の機能を正常にする働きがあります。

その他、医療面では皮膚ガンやアザの治療、ろくまくや骨ずいへの応用、また人体の生理の研究などにアイソトープを利用しています。なお、このようにして、アイソトープを使用する場合は、動物実験などを行い、より安全を確かめて、人体には害がないように照射の時間や量に充分注意して用いています。又、最近の赤ちゃんは母乳で育つよりも、もっぱらミルクで育っています。そこでお母さんは、いつも哺乳ビンを清潔に保っておくことに気をつかっていますね。

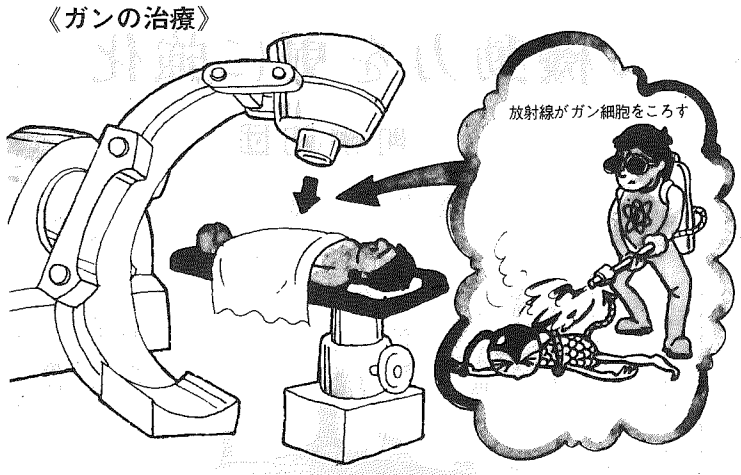
最近の哺乳ビンは軽くて丈夫なプラスチック製が多いのですが、このプラスチックは熱に弱いので熱湯消毒ができなくて、お母さんは、困っていました。

ところが、放射線を使ってプラスチックに照射すると、熱に強くなるのです。

プラスチックといっても多くの種類がありますが、ポリエチレンは放射線をあてることによって、前よりも弾力性に富み、高温にも耐えるプラスチックに改良されたものです。

これでお母さんも、安心して哺乳ビンの熱湯消毒ができるようになったのです。

《ガンの治療》



恩給法の一部改正

五十年八月から適用

一時恩給の範囲が拡大され兵の方にも支給されます

いままでの一時恩給は、下士官以上で実在職三年以上七年未満（うち下士官勤務六ヵ月以上必要）でありましたが、今回次のように改正されましたので、該当すると思われる方は役場厚生課で手続きをとって下さい。

旧軍人に対する一時恩給の支給範囲の拡大

(1)下士官以上の旧軍人で、引き続く実在職年が三年以上七年未満の者（いわゆる六ヵ月以上の下士官勤務がなかった方が該当します）。

(2)兵であった旧軍人で、引き続く実在職年が三年以上七年未満の者。

(1)及び(2)に該当する遺族（妻・子・父母等）。

恩給加算年計算が70才から65才に引き下げられました

いままでは、七十才以上の恩給受給者、傷病恩給受給者及び妻子がうける扶助料受給者についてのみ加算年が年額計算の基礎年数に認められていました。

今回の改正で、この対象年令が五才引き下げられ六十五才以上となりましたので、該当すると思われる方は役場厚生課で手続きをとって下さい。

注……恩給額の計算は、実在職年数が基礎となりますが、この改正は、実在職年数と加算年数を加えて恩給額の基礎年数として計算するということです。

なお、実在職と加算年を加えても十二年～十五年前後の時は、改訂効果がない場合もありますが一応書類を出されるようお願いします。

その他

右二件のほかに、恩給年額の増額（昭50・8から二九・三%。昭51・1から三八・一%増額される）。最低保障額の改善。八十才以上の高令者の恩給算出率の特例等の改正がありましたが、これらは、恩給局で職権改訂しますので各人の手続きはいりません。

詳しくは厚生課民生係へ問合せて下さい。

《税だより》

『メイコのくらしと税金』

レポーターに中村メイコさん

国税庁は一般納税者への税金のPRの一端としてテレビ放送を活用して昨年一〇月から「くらしと税金」の番組を放送してきましたが、ことしも引きつづき三月まで次により放送されます。レポーター兼司会者に女優の中村メイコさんを起用したことで、一般家庭の主婦を対象に『メイコのくらしと税金』として、身近な税の知識や税金のゆくえなどを図解、さし絵や算式などを織り込んでやさしく説明することになっています。また、放送時間は、お茶の間の主婦たちに都合のよい午前一〇時四五分から一一時までの一五分間で、放送日は毎週土曜日フジテレビで放送されます。

放送日と放送テーマは次の通りです。

▽1・3　正月風景あれこれ
▽1・10　土地を売った人は
▽1・17　過疎バスは走る
▽1・24　税の相談は気軽に
▽1・31　財産をもらったときは
▽2・7　戻ってくる税金
▽2・14　台所の後始末
▽2・21　税務大学校
▽2・28　確定申告と納税
▽3・6　退職金と税金
▽3・13　教育と税金
▽3・20　税に不服のあるときは
▽3・27　来年度はどうなる

ゴミ焼却に新威力！

大型ゴミ焼却炉の増設

消費生活の向上と来町する観光客の増加により、ゴミの量も年々増えております。現在町では20t焼却炉をフルに運転して対処しておりますが、全部を焼却することが出来ずに一部を埋立て又は野天焼却によって処理しており、このため現場周辺の地域に多大の御迷惑をおかけしております。

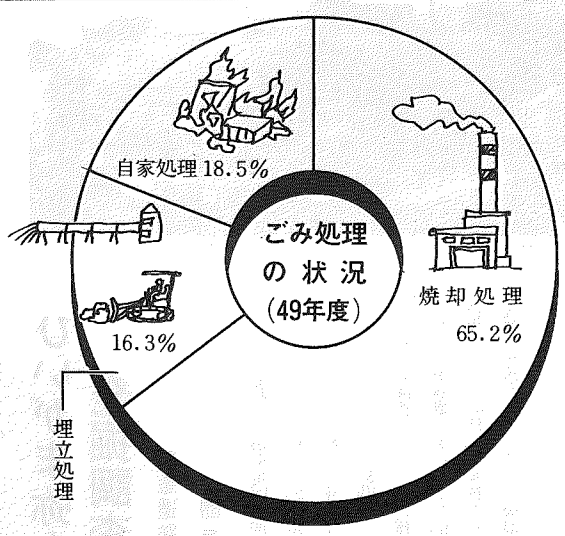
今回、焼却場周辺の環境整備と増大するゴミの完全焼却を図り公害の発生を防止するために昭和五十年度、五十一年度と2ヵ年の継続事業で20t（八時間稼動）の焼却能力を有する新鋭の焼却炉を建設することになり去る9月27日に起工式を挙行いたしました。

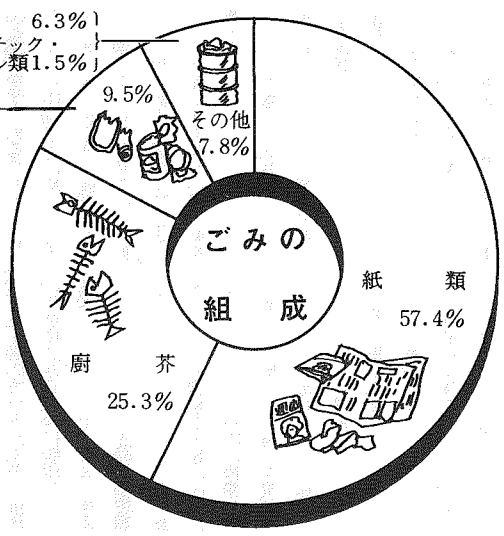
この焼却炉は特に衛生面に留意しており、じん介の投入燃焼、灰出し集じん等の作業は機械化により自動化され炉体及び上家等も完全密閉式となり作業場の衛生、安全及び周辺の環境保全にも充分な配慮がなされております。

この焼却炉の完成により本町のゴミ処理事業は一段と充実しゴミ問題のなやみは解消されることになるでしょう。

施設の概要

○事業名　大洗町営じん介焼却施設新設工事
○施工業者名　大紀産業株式会社
○工　期　昭和50年10月より昭和51年6月まで
○工事金額　一、四〇〇万円（炉本体及び建家工事費であって附帯工事費は除かれます。）
○焼却能力　20t焼却炉一基（八時間燃焼）
○型　式　機械化バッチ式燃焼式焼却炉
○投入方法　ピットクレーン方法（ゴミピットを設けてクレーン操作により炉内へ投入する。）
○その他　（二次公害を防止するため、排ガスはい煙等の防除に洗煙シャワー及びマルチサイクロン方法を採用、排水処理には沈澱ろ過及び中和等を行い、再循環方式として臭気については炉内温度を常に700度以上に上昇させて悪臭の完全燃焼化を図ります。





第一回大洗町芸術文化祭

11月2日から4日まで 大洗町役場庁舎3階で開かれる

文化の香り高い町づくりを推進するため、このたび本町に芸術文化協議会が発足しましたが、初の事業として去る11月2～9日までの日程で第1回大洗町芸術文化祭を開催しました。この芸術文化祭は展覧会と発表会の二部門に分け、展覧会は役場庁舎を会場に2～4日までの3日間、美術・写真・書道・俳句・短歌・詩・生花等五百余点の作品が展示され好評を博し、期間中約千二百名の観覧者で賑わいました。また発表会は音楽・日舞・詩吟・民謡等が各会場で華やかに開かれ、予想を上廻る聴衆を前に、日頃精励の成果を披露しました。

来年、再来年と年を追う毎に更に盛大に、また町民一人一人が安直に研修できる場として参加できるよう、期待して止みません。

文芸

こんな時には一服

水都一平

不景気だと云っても
朝刊のチラシは毎日
パンでもウドンでも
店にはたくさん並んでる
病むひとはあっても
餓えたひとはまだ居ない
焼却場のゴミは多い
本当に困ってない証拠
消費は美徳なんて
嘘っぱちでした
古着の中から
イカスやつを見つけ
つんどく本の間から一冊を取り
おせんべいでもつまみながら
たとえ外国旅行は出来なくも
シベリヤからの風と
中国からの雲を
お客に
お茶でも呑みましょうよ
何かいい智慧が湧いて
こようと云うもの

俳句

大洗ホトトギス会

なほ荒れて暮れゆく磯に鳴く千鳥　加藤宗一
ゆく雁に大浪しぶき上りけり　後藤亀泉
海時化の十一月の残りなく　川上恵功
鳥居建つ岩にさゝめき冬の濤　後藤静浦
御詠歌の習ひ御堂の夕寒く　釈慈雲
やはらかに鴎の影や浜小春　真田空間
鰡を釣るバチ流れての二三日　飛田吼石
菊なます届けてくれし小丼　大場湖舟
児が植えてその児は父に柿たわゝ　広瀬潮風
その昔虚子来しと謂う冬の宿　岸根混沌
きさはしの冬日にみくじ見せ合える　田山寒村

お知らせ

昭和五十一年 大洗町成人式

今春成人を迎えられるみなさまの前途を祝福するため、次により成人式典を挙行いたします。

該当者はもれなく参加されると共に、新成人者に対し町民のみなさま方より、心からの御祝福をお願いいたします。

- 日時　昭和五十一年一月十五日　午前十時開会
- 会場　大洗町立南中学校体育館

歩こう会

「歩こう会」が発足して三年目を迎えましたが、毎月第二日曜日に行なっており、一月で十六回を数え、参加者全員はりきっております。足腰の鍛練、体力づくりにぜひご参加下さい。

毎回とも午前八時三十分に役場前集合です。

第十六回―一月十一日　大貫・島田方面
第十七回―二月八日　粟原河岸・新町方面
第十八回―三月十四日　願入寺・大洗方面

スキー教室開催

今回は初心者（過去経験二日以内の者）を対象に教室を開き、スキーについての知識・技術を習得する。

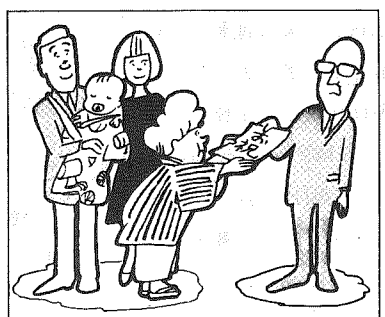
期日　昭和五十一年一月二十二日～二十五日
場所　裏磐梯スキー場
参加費　一万円
指導員　日本スキー連盟公認指導員
募集人員　四十名（定員になり次第締切ります。）
申込み　大洗町教育委員会社会教育係（役場内）
参加費を添えて一月十七日までにお申込み下さい。
申込書は社教係に用意してあります。

こういうことは――法律で禁止されました。

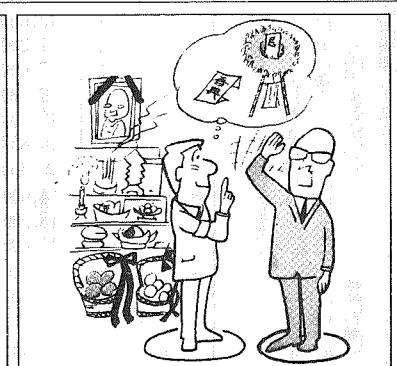
贈ってはいけません
求めてはいけません
受けとってはいけません
日頃から　心がけよう
キレイな　選挙

「公職選挙法の一部を改正する法律」が、去る7月15日に公布され、これに伴なう「公職選挙法の政令」等が10月14日に施行されました。それによると次のようなことなども改められることになりました。

政治家や候補者などは身辺をきれいにしなければなりません。そこで、選挙区内の人に寄付をすることは法律で禁止されました。いつ、いかなる場合でも、また、選挙に関係あるなしにかゝわらず、名儀がどのようになっていても、お祭りなどの寄付、お葬式の時の花輪や香典、お中元やお歳暮、開店祝いの花輪や入学祝い、卒業祝いのお金や品物などを贈ることはできません。

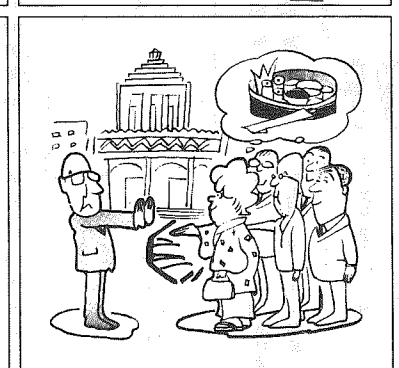

出産・入学・卒業の
お祝い品やお祝いのお金

お祭りなどの寄付、お酒など


お葬式の香典、花輪、供花

お中元やお歳暮

集会などの飲食代


食事やおみやげ

し尿浄化槽（水洗便所）設置の届出について

し尿浄化槽を新設する時は必ず届出をし正しい管理をいたしましょう。

近年、生活水準の向上と共に便所の水洗化が進み、し尿浄化槽が急増してきました。浄化槽はし尿を衛生的に浄化する働きをもっていますが、浄化槽から放流される水の浄化が不十分であると河川の汚濁や悪臭等の公害が発生し、苦情の原因となり環境衛生上放置できない問題となります。

本町においては浄化槽を設置する時には必ず三次処理をする事になっております。公害問題を少しでもなくす為にも未届で浄化槽を設置したり誤った使い方をしないようみんなで心がけてください。

設置届の用紙は茨城県環境保全協会大洗支部（飛田五郎宅TEL(6)二〇二・二〇三）にあります。

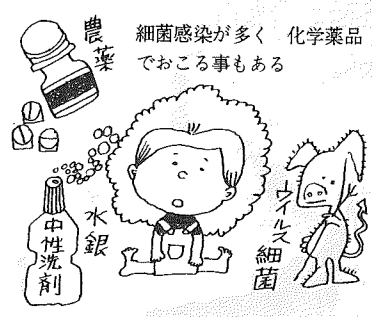
保健婦だより

急性腎臓炎

急性腎臓炎は大人よりも大部分が、幼年期から少年期にかけて起る病気です。寒い時期にカゼや扁桃腺の多い関係から寒い季節に発病する病気です。

原因

細菌感染が多く化学薬品でおこることもあります。

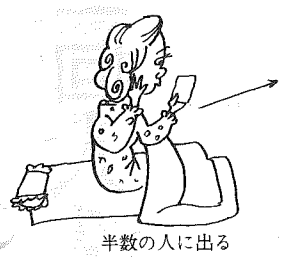


症状

扁桃炎やカゼの熱も下がって一～二週間たったころに、症状が出る。

腎炎 — こんなときは要注意

●扁桃炎のあと1～2週間後　起きたときに顔がむくんでいる。

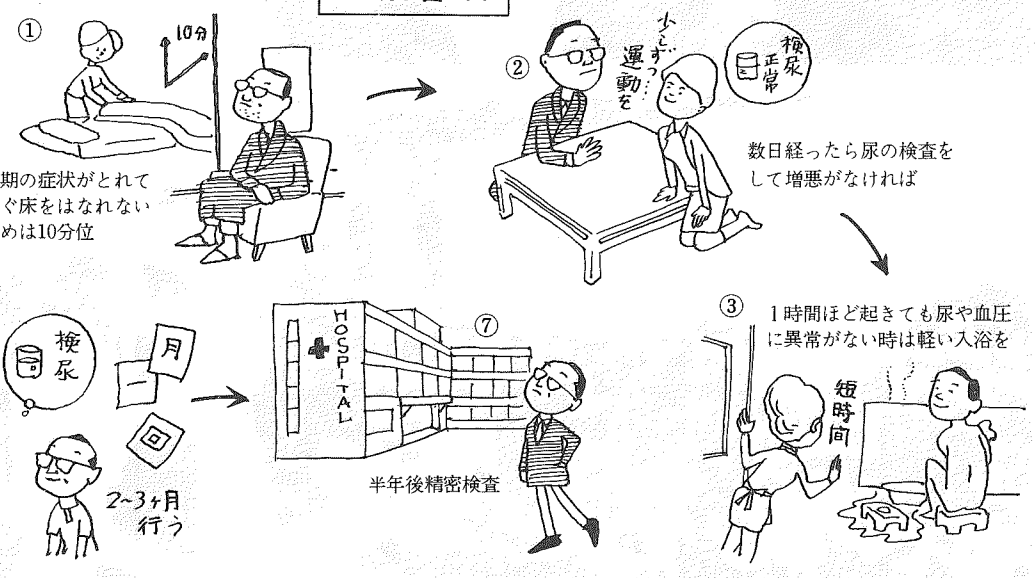


半数の人に出る

●尿が少なくなった
●口がかわく
●体重増加
●タンパク尿が出る

血圧が高くなった

生活管理



予防と治療

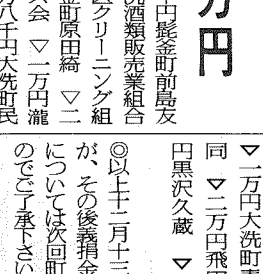
腎臓炎になったら、治療と療養生活を厳重にする。

全治するまでの期間は早いもので数日、長いもので一年以上かかるものもあり、一般に子供の方が治るのが早い。治り方のおそい早いとか、慢性になるかならないかは、症状の強さとは関係なく、最初の治療がかんじんです。最初の治療と療養生活が正しく行なわないと、慢性化してあとあと苦しむ事になります。

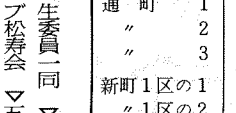
一年間は、医師の管理をつづけるようにします。又、カゼをひかないようにし、万一ひいてしまったときは、すぐ医師の手当を受けるようにしましょう。

腎炎になったら

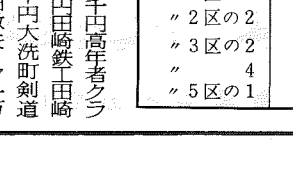
●扁桃炎を繰り返すときは摘出手術を
●上気道炎や皮膚の感染症は早くなおそう

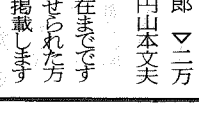


●最初の一週間は絶対安静



●病気の重い人　若い元気な人ほど厳重な療養生活を





●食塩　水分　タンパク質の制限は症状によって違う

歳末助けあい運動

心暖る義捐金　五十万円

義捐金品をいただいた方々の氏名は次のとおりであります。

（敬称略）

。歳末助けあい運動寄付者

▽一万一千四十円大洗フレッシュフードグループ　▽二万円大洗町神町　▽三千円仲宿町岩城太一　▽一万円髪釜町関市郎　▽一万円井川英之　▽五千円明正会　▽二万円寺釜町猿田照一　▽三千円常陽銀行大洗支店　▽一万円新クラブ神山寿会　▽一万円髪釜町千七百三十三円磯浜婦人会一同　▽一万円明神町吉川賢一郎　▽三千円明神町小神野まつ　▽一万円蔵前岩瀬貢次郎　▽一千円高年者生委員一同　▽三千円高年者クラブ松寿会　▽五千円田崎鉄工田崎誠外一同　▽三千円大洗町剣道浩気館代表久保田敏夫　▽一万二千円大洗たばこ販売組合　▽八千円大貫小学校児童・職員一同　▽一万円大洗町青少年相談員一同　▽二万円飛田五郎　▽二万円黒沢久蔵　▽二万円山本文夫　▽三千円永町永井なが　▽二万一千円大洗町民文　▽三千円水戸信用金庫大洗支店　▽三千円大洗町学校薬剤師会一同　▽五万円大洗町親交クラブ　▽二万円大洗ロータリークラブ　▽一万円大洗サービス会　▽一万円瀧口保育園　▽一万八千円大洗町民吉本清輝　▽五千円髪釜町前島友三　▽十万円大洗酒類販売業組合　▽二万円大洗地区クリーニング組合　▽五千円髪釜町原田綺

去る十二月一日より「みんなそろって明るいお正月を迎えましょう」のスローガンのもとに実施しました歳末助けあい運動には、昨年より引続く経済不況、諸物価高騰等経済的負担の多い折にもかかわらず、町民の皆様から暖かいご協力を頂き、十二月十二日現在三十七件金五十万八千七百七十三円の義捐金がよせられました。厚くお礼申し上げます。

義捐金は、年内に、町内の生活困窮世帯、母子世帯、在宅重度心身障害児、老人困窮世帯、町出身老人ホーム入所者、児童養護施設入所者等へ、民生委員を通じそれぞれ配分いたしました。受取られた方々は、皆様の暖かいご厚意に心から感謝しておられました。

共同募金運動に対するご協力厚く感謝申し上げます

募金額162万円に達しました

昭和50年度

共同募金

中間報告

1,622,007円（155%）

協力地区一覧

（12月4日現在）

10月1日から始まった国民助けあい赤い羽根共同募金運動は、町民各位、募金奉仕者である町内会長、事業所団体、小中学校等、関係各位のご理解あるご援助により、金1,622,007円（12月4日現在、目標額の155%）の募金がよせられました。心からお礼申し上げます。この募金は、民間社会福祉事業推進のため、茨城県共同募金会を通じ、老人、心身障害者、母子、保育所、養護児童等の社会福祉施設および市町村社会福祉協議会へ公平に配分されることになっております。各町内および事業所団体等よりいただいた募金状況は次表のとおりであります。なお、未整理のため記載のない町内もありますが、重ねてご協力下さるようお願いいたします。

町名	募金額(円)
明神町1	17,400
〃 2	19,100
〃 3区の上	25,200
〃 3区の下	7,700
〃 4	9,100
〃 5	15,000
〃 6	14,250
〃 7	15,800
〃 8区の1	9,900
〃 8区の2	7,000
〃 9	13,800
〃 10	17,200
〃 11区の1	18,900
〃 11区の2	21,400
1丁目1区の上	13,000
〃 1区の下	10,800
〃 2	13,600
〃 3	7,200
〃 5	7,600
汐見ヶ丘	8,320
2丁目 1	15,300
〃 2	10,800
〃 3	20,300
仲町 2	4,600
〃 3	13,900
〃 4	11,000
金沢町 2	11,000
〃 4	10,500
〃 5	9,900
祝町 1	23,000
〃 2区の1	11,100
〃 2区の2	13,200
〃 3	7,700
〃 4	15,200
〃 5	15,200
松ヶ丘 1	12,300
〃 2	11,000
通町 1	4,700
〃 2	11,950
〃 3	10,200
新町1区の1	5,500
〃 1区の2	3,200
〃 2区の1	4,200
〃 2区の2	4,850
〃 3区の2	9,900
〃 4	6,700
〃 5区の1	23,200

町名	募金額(円)
新町6	14,670
〃 7	22,500
〃 8	10,650
永町 1	12,940
〃 2	13,400
〃 3	8,440
〃 4	7,500
〃 5	16,300
〃 7	9,200
〃 8	11,450
〃 9	13,650
〃 10	20,200
〃 11	8,200
〃 12	12,300
〃 13	10,000
〃 14	16,500
〃15区の1	6,500
〃15区の2	9,800
〃16区の1	18,200
〃16区の2	12,800
〃16区の3	12,000
髭釜町 1	17,700
〃 2	7,650
〃 3	7,800
〃 4	14,200
〃 5	11,700
〃 6	13,200
〃 7	10,700
〃 8	14,000
〃 9	11,300
〃10区の1	15,000
〃10区の2	29,300
〃11区の1	21,500
〃11区の2	19,600
寺釜町 1	9,500
〃 2	9,900
〃 3	7,800
〃 4	5,400
〃 5	7,200
〃 6	8,400
〃 7	8,500
〃 8	11,500
〃 9	7,920
〃 10	6,100
〃 11	13,500
〃 12	2,500
舟渡 1	7,400

町名	募金額(円)
舟渡2区の1	8,100
〃2区の2	3,800
〃 3	6,500
〃 4	2,500
蔵前 1	11,400
〃 2	14,600
〃 3	7,700
〃 4	8,300
上宿 1	7,200
仲宿 1	8,500
〃 2	9,200
北清水 1	10,000
〃 2	8,100
南清水 1	7,200
〃 2	10,400
角一 1	8,400
〃 2	13,600
〃3区の1	4,700
〃3区の2	3,900
〃 4	6,250
〃 5	8,650
〃 6	6,200
前原住宅 1	6,300

町名	募金額(円)
前原住宅 2	6,400
〃 3	8,100
原研住宅	11,400
原研独身寮	7,507
動燃夏海寮	8,510
東北大寮	3,840
神山口	6,700
川谷	5,200
荒欠	17,200
浜宿	2,880
古宿	17,100
上宿	12,000
中宿	9,900
下宿	2,700
矢場	5,500
干拓	3,200
松川報国	8,000
〃 第1	5,600
〃 中部	5,100
〃 共励	3,300
〃 第2	5,490
成田	6,600
大谷川	4,200

事業所・団体

事業所名	募金額（円）
大洗町民生委員一同	18,000
大洗町職員一同	23,525
大洗町立南中学校児童職員一同	4,111
大洗町立祝町小学校児童職員一同	9,029
大洗町立大貫小学校児童職員一同	4,170
大洗町立夏海小学校児童職員一同	4,556
大洗町立第一中学校児童職員一同	8,010
大洗ゴルフ倶楽部一同	20,621
磯浜婦人会	3,000
大貫婦人会	2,000
夏海婦人会	2,000
大洗ビーチパレス職員一同	1,160
大洗曙荘	1,000
大洗クッキングセンター	1,450
大洗簡易保険保養センター	3,608
国際航業	2,000
洗心荘	2,000
大洗警察官幹部派出所一同	1,500
大洗郵便局職員一同	2,000
常陽銀行大洗支店	3,000
大洗町有志一同	18,200

◎以上十二月十三日現在までですが、その後義捐金を寄せられた方については次回町報に掲載しますのでご了承下さい。